

希望の鐘

第34号

ひとつのつばみはいちどしかひらかない

受験勉強まっくら…いま、私にできること

校長 上野修子

ハチドリという鳥の名前を聞いたことがありますか。

ハチドリは北アメリカから南アメリカに生息する、鳥類の中で最も体の小さな鳥です。体重は2g～20g程度、世界最小のハチドリはキューバにすむマメハチドリで、全長6cm体重2g弱だそうです。毎秒約55回、最高で約80回の高速度で羽ばたき、空中で静止するホバリング飛行を行い、花の中にクチバシをさし込み、蜜を吸います。花の蜜が主食です。

文化人類学者の辻信一さんが南アメリカのアンデス地方を訪れた時、そこに住む友人からその土地に伝わるハチドリの話聞いたそうです。辻さんはその話にとっても心打たれ、やがて「ハチドリのひとしくいま、私にできること」という1冊の本になりました。

森が燃えていました。森の生き物たちはわれ先にと逃げていきました。

でも、クリキンディという名のハチドリだけは いったりきたり くちばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは 火の上に落としていきます。

動物たちはそれを見て「そんなことして いったい何になるんだ」といつて笑います。

クリキンディは こう答えました。
「私は、私にできることをしているだけ。」

この物語の中には多くの教訓が詰まっています。私たちの周りには大きな問題がいろいろとたくさんあります。そんな問題に直面したとき、私たちはつい「こ



んなこと したって何にもならない。」
と、思っ、て、し、ま、い、で、き、る、こ、と、も、せ、ず、放、り、出、し、て、し、ま、い、ま、す。辻さんの友人は、話の後でこう付け加えたそうです。「あまりに大きな問題に取り巻かれている私たちは、ともすれば無力感に押しつぶされそうになります。でも、そんな時はこのハチドリのことを思い出してください」と。問題にぶつかったとき、簡単にあきらめずにできることをし続けていくことはとても大切なことで、きっと解決につながっていくと思います。

受験勉強に取り組む3年生の皆さん、何から手をつけたらいいかわからず投げ出したくなる時、このハチドリを思い出してください。

12月の予定

- 12 / 6 (日) 保護者参観日
インターネットトラブル講演会
- 7 (月) 振替休業日
- 12 (土) アンソブルコンテスト
- 15 (火) 未来への架け橋講座
④
- 22 (火) 2学期終業式
- 23 (木) ~ 1 / 13 (水)
冬期休業

栄光の記録

個人情報に配慮し、名前の掲載はしていません。

県新人柔道女子個人 44kg級第3位 57kg級第2位
山口杯県南卓球女子シングルス第3位
県ジュニア体操Cクラス 個人総合第3位
平行棒第3位 あん馬第3位 ゆか第2位 つり輪第2位
緑と花のコンクール作文 市長賞
// 校長会賞
市児童生徒発明工夫展 奨励賞3名 金賞1名 銀賞2名
市中央ライオンズクラブ杯柔道 1年女子団体第3位 ベスト女子団体第3位
// 女子48kg級第2位 第3位
// ベスト男子団体第3位
// 柔道男子73kg級第3位
アグリチャレンジフードチャレンジ 中学部門 奨励賞
デーリー東北新聞感想文コンクール 最優秀賞
児童生徒納税貯蓄作文コンクール 最優秀賞
YONEX杯市ジュニアソフトテニス選手権 女子第3位2名 女子第5位

今月の地域密着事業

～「未来への架け橋講座」～ が開催されています。



11 / 27 (金)

小中野分遣所 鳥谷部隆之さん

- 参加生徒は30名を越えました。
消防士を志したきっかけや
動画に衝撃を受けたようでした。

12 / 3 (水)

小中野交番 佐々木祥一さん
別府 翔太さん

- 警察学校に行かなければならないこと、警察学校の様子を聞きました。
本物のこん棒や手錠にも触らせていただき、貴重な体験となりました。



2 / 8 (水)

e-forme 戸川亜希子さん

- 地域の花やさん。資格や仕事内容を学びました。

